



# ファイト・シリーズ 使用ポイント

## ●ダイコン●

使用時期	使用方法	使用目的
育苗時	<p>① 間引き後に</p> <p><b>ファイト・オーツ</b> + <b>ファイト・カル</b></p> <p>を7~10日おきに1~2回 各1000倍で混用散布(農薬との混用可)</p>	<p>徒長防止</p> <p>健苗育成</p>
肥大期	<p>② 肥大初期に</p> <p><b>ファイト・オーツ</b> + <b>ファイト・カル</b></p> <p>を病虫害防除に合わせて2~3回 各1000倍で混用散布(農薬との混用可)</p> <p>または</p> <p><b>エレマックス 0-28-26</b> + <b>ファイトマジック</b></p> <p>各1000倍液を肥大初期から2週間おきに2回 3回混用散布(農薬との混用可)</p>	<p>肥大促進</p> <p>病害抵抗性の向上</p>

### さらに...

※さらに、天候不順による生育不良や  
病気の恐れがある場合は...



**ファイト・オーツ** + **ファイト・カル**

各1000倍を7~10日おきに2回、混用散布  
(農薬との混用可)



#### 《使用上のお願い》

・【オーツ】、【カル】は殆どどの登録農薬との混用は可能です。

※ただし、【カル】には保湿浸透剤が入っておりますので、浸透性の展着剤と混用が出来ない農薬と混ぜて使うことは出来ません。あらかじめ、農薬のラベルの注意事項を確認のうえ使用してください。(アゾキシストロビン剤、グリホキシムメチル剤、ボスカド剤等)

※また【カル】使用時は、液肥やホルモン剤の混用も避けてください。

・散布はなるべく午前中に行なってください。



～与える農業から引き出す農業へ～

# 植物本来の力を引き出す「ファイトシリーズ」



1000倍  
葉面散布

ファイトシリーズのオールラウンダー

## ファイト・オーツ

《酵母抽出物が抵抗力をアップ》

- 果実の糖度アップ
- 葉の未消化窒素の低減
- 徒長(過繁茂)で困る時に
- 移植・温度障害の軽減/回復

※晴れた日の朝方の散布が最も効果的です。(浸透性展着剤の加用)

※散布後に、「葉が立つ」、「生長点の毛が増える」などの変化が現れます。

毛細根の充実に！  
生育障害回避に！



1000倍  
葉面散布

しっかり浸透、キレートカルシウム剤

## ファイト・カル

《浸透性の展着成分入りカルシウム》

- 葉先枯れ(チップバーン)予防に
- 軟弱果の予防に
- 尻腐れ/心腐れ予防に
- 農薬混用散布で薬の効果をアップし、汚れを軽減

※アミスター、ストロビー、無機銅剤、カンタスとの混用は避けてください。

カルシウム補給！  
展着剤不要！



50g/100坪  
灌水処理

収穫中でも灌水で簡単処理

## ファイト・メット

《根を刺激して毛細根を充実》

- 水に溶いて液肥の要領で灌水処理
- 新芽(葉)の展開が悪い時に
- 根傷みからくる「成り疲れ」対策に

※散布後に、新芽付近の葉色がやや淡くなります。(根が動いた証拠)

根を充実させる  
メチオニン配合！



1000倍  
葉面散布

吸収力抜群の「亜リン酸」肥料

## エレマックス

《高濃度のリン酸が花芽を促進》

- 花が少ない(弱い)時に
- 葉色が黒い(窒素過剰)ときに
- 窒素過多からくる病気の予防に

※赤ラベル⇒窒素無(NPK= 0-28-26)、黄ラベル⇒窒素有(NPK= 4-30-20)

※銅剤との混用・近接散布は避けてください。

普通のリン酸の  
2倍の吸収力！



1000倍  
葉面散布

苦土剤/微量元素剤/展着剤が1つになった肥料

## ファイト・マジック

《展着促進剤配合、マグネシウム剤》

- 日照不良時の光合成促進に
- 苦土欠乏・微量元素欠乏予防に
- 農薬混用散布で薬の効果をアップし、汚れを軽減

※アミスター、ストロビー、無機銅剤、カンタスとの混用は避けてください。

苦土+微量元素  
展着剤不要！

！ **ファイト・カル** と **エレマックス** は混用できません。(カルシウムとリン酸が結合し、沈殿ができます)